

アツガク

おしゃべりカード

さまざまな会話のための
50の哲学的問い



はじめに

哲学は、物事について考え理解する力を養います。考えや意見を言葉で表そうとするうちに、子どもたちは語彙が増え、言葉づかいが上手くなり、人の話に耳を傾け、問いかける力が増します。何より素晴らしいのは、大人の子どもたちへのまなざしが変わることです。

ここにあげた「50の哲学的問い」は、子どもたちがより深く考え、さまざまな会話を生み出すためのものです。

家庭や学校で、ぜひ素敵な会話を楽しんでください。

(対象年齢 6歳以上)

目次

- 1.哲学する？ でもどうやって？
- 2.哲学的テーマ
- 3.大人が注意すること
- 4.考えを深めさせるための問いをダウンロード
- 5.哲学的な問いって何？
- 6.哲学的な問いの特徴
- 7.もっと哲学を、..



1. 哲学する？ でもどうやって？

子どもたちとの哲学はとても素敵で、難しいことではありません。哲学には**正しい答えも間違った答えもありません**。事前の知識もいりません。大切なのは、**自分の頭で考える**ことです。大人は自分の意見を言わずに、会話のリーダーとして、子どもたちがもっと深く考えられるように問いかけ、誰が発言して良いかだけを決めましょう。

哲学的な会話は、子どもたちに、**素晴らしく自由な気持ち**を与えてくれます。

2. 哲学的テーマ

カードにあるどの問いも、**真実・時間・友情・アイデンティティ・平等・自由**など、さまざまな哲学的テーマを引き出せます。

会話がどのテーマにつながるかは気にしなくても大丈夫。子どもたちが自分の答えを、**できるだけ長く深く考え直し、問い直せるように刺激**しましょう。

そのために、カードの裏側に書かれている問いが役立ちます。

3. 大人が注意すること

大人は自分の意見を言わないこと。子どもたちは、親や先生はなんでも知っていると思いがち。そして、大人の言うことはなんでも正しいと考え、自分で考えなくなります。**哲学は自分の頭で考える練習**です。子どもたちが自分で思いつく考えの方が、大人が教える考えよりもずっと価値があります。子どもの言葉に**好奇心を示し**、会話の**秩序を守り**、誰もが**安心して話せる雰囲気**を作り、**子どもたちの英知**を信じましょう。

4. 考えを深めさせるための 問いをダウンロード

子どもたちの考えを深めさせるために質問を重ねるのは難しいですか？下のサイトに良い問いかけの仕方の例があげられています。印刷して切り取り、カードに貼り付けたり、ラミネート加工して使えます。このカードを何枚か重ねて上から順に使っても良いですし、子どもたちに渡しておいて、お互いに質問しあえるようにしても良いでしょう。

ダウンロード www.honnoki.jp/tetsugakucards/downloads/

5. 哲学的な問いって何？

哲学的な会話は、単なるグループ・ディスカッションとは違い、いつも、哲学的な問い、つまり、自由に考えを巡らすことでしか答えが得られない問いから始まります。

自由といっても空想ではありません。

「火星人ってどんな格好をしているの」と考えるのではなく、「火星人がいるかどうかはどうすれば確かめられるのだろう」と考えるのが哲学です。

6. 哲学的な問いの特徴

カードを使って哲学的思考を経験するうちに、子どもたちも哲学的な問いを思いつけるようになります。子どもが出す面白い問いを取り上げ、会話を始めてみましょう。

★本にも百科事典にもウィキペディアにも答えがない問い。

★大人も(知っているようで)本当はよくわからない問い。

★意見を聞く問いではありません。

★科学的な知識を聞く問いではありません。

7. もっと哲学を、、、

基本的には、**わからない、困った、不思議だな**と思うことは、なんでも哲学的な会話の始まりになります。

物語、スケッチ、作文、映画、写真、絵などについて考えてみましょう。

哲学の世界に少し慣れてくると、身の回りにあるさまざまなものや出来事から、哲学的な問いや会話を簡単に引き出せるようになるでしょう。

てつがくおしゃべりカード

原作 ファビアン・ファンデルハム

イラスト シンディ・ファンズヘンデル

日本語版プロモート及び訳

リヒテルズ 直子 ©Naoko Richters

2017年6月20日 第1刷発行

編集 岡田 承子

発行人 高橋 利直

発行所 株式会社ほんの木

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-12-13 第一内神田ビル2階

TEL 03-3291-3011 FAX 03-3291-3030

<http://www.honnoki.jp> Email info@honnoki.co.jp

印刷 近代美術株式会社

ISBN 978-4-7752-0104-6 Printed in Japan

製品につきましては、万全の注意を払っておりますが、万一不良品がございましたら恐れ入りますが小社までご連絡ください。本著作物の一部あるいは全部を利用（コピー等）するには、著作権法上の例外を除き著作権者の許諾が必要です。

対象年齢 6歳以上

入っているもの

てつがくおしゃべりカード50枚

説明カード6枚

てつがくおしゃべりカード ホームページ

[http://www.honnoki.jp/
tetsugakucards/](http://www.honnoki.jp/tetsugakucards/)



「てつがくおしゃべりカード」から更に
一歩すすんで、より深い思考や会話へ導く
“48の哲学的問い”



この写真は原作です。実際は日本語表記です。

てつがく絵カード

原作 ファビアン・ファンデルハム
イラスト シンディ・ファンズヘンデル
日本語版プロモート及び訳 リヒテルズ 直子

発行 ほんの木
価格 本体2500円(税別)

対象年齢 6歳以上

入っているもの てつがく絵カード48枚
解説小冊子